

市民活動センター★



たちかわ通信

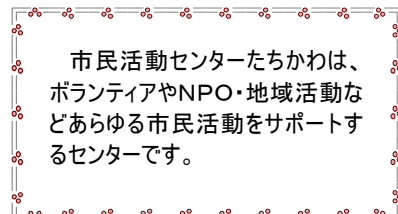


◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ
〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47 ☎ 042-529-8323 Fax : 042-529-8714
E-mail : aiaivc@whi.m-net.ne.jp URL : http://act.annex-tachikawa.com/

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8 : 30 ~ 19 : 00 ※日曜日・祝祭日と12/28(日)~1/4(日)は
土曜日 8 : 30 ~ 17 : 15 お休みとさせていただきます



市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

2009.3 Vol.53

市民参加シンポジウム 地域の中で人がつながる新しいしかけ 開催します



これからは地域での人のつながりが大事っていうけど

自治会になかなか人が入ってくれないんだよね・・

子どもがいないから、近所づきあひもPTAも縁遠くて・・

ちょっと試しに参加できたらいいのに・・

②パネルディスカッション

「私たち しかけはじめました」

パネリスト 赤川 政由さん

(高松町在住BONZE工房主宰)

牛坊 卓さん・小林 利江さん

(西砂・一番市民活動ネットワーク)

笹本 忠男さん

(立川市自治会連合会副会長)

コーディネーター 菊池 美代志さん

③パネリストとの本音トーク

定員:50名 申込み不要 直接ご来場ください

参加費:無料

問合せ:立川市産業文化部市民活動課

☎042-523-2111(内線408)

市民活動センターたちかわ

☎042-529-8323

Fax:042-529-8714

そんなささやき声も聞かれます。

でも、いくつかのハードルを軽やかに飛び越えている人たちがいるんです。

立川のまちでの多彩な実践例です。

日時:3月8日(日) 13:30-16:30

会場:立川市市民会館 地下1階展示室

内容:

①基調講演

『地域の中で人がつながる新しいしかけ』

講師 菊池 美代志さん

(帝京大学文学部社会学科教授)

<<<今月号のもくじ>>>

○市民参加シンポジウム 地域の中で人がつながる新しいしかけ	P. 1
○早春!!市民活動体験月間 ~この春、何か始めよう~活動報告 第18回市民おもしろ大学開催しました	P. 2
○平成21年度助成事業について 地域懇談会開催してます	P. 3
○情報コーナー	P. 4-6
○平成21年度ボランティア保険について 地域福祉コーディネーターの活動報告	P. 7
○市民活動センターからのお知らせ	P. 8

早春!!市民活動体験月間～この春、何か始めよう～活動報告

市民活動センターたちかわでは、「早春!!市民活動体験月間～この春、何か始めよう～」と題して、2月1日(日)～28日(土)の期間に、ボランティアなど市民活動に気軽に参加できるイベントを行いました。

このイベント開催に向けて、18団体から27の活動プログラムをご提供頂きました。その活動と参加者の様子を一部ご紹介致します。

玉川上水の自然保護を考える会

玉川上水の自然保護を考える会は、玉川上水の自然保護活動を通して住民相互の理解を深めることを目的に、毎月2回(第1・第4日曜日)定例で活動しています。

ホタルや野鳥が生息できる環境にするための下草刈や清掃活動・巣箱の作成と設置、また自然観察会や玉川上水の歴史・文化の伝承活動など、様々な活動を行っています。



活動を体験

この日は、2名の方が活動を体験しました。

午前9時にこんぴら橋会館に集合し、緑道の清掃や巣箱の設置等の活動をしました。

活動しながらメンバーの方に、玉川上水の歴史やホタルが生息できる環境の復元・ホタルの保護等について、とても興味深いお話を伺いました。

活動終了後も、感想を話し合ったり活動の苦労話を聴いたり、楽しい時間を過ごしました。

参加者からは「今日は寒いなかでの活動だったが楽しかった」「これからも環境問題や地域での活動にも関心を持ちたい」「冬の寒さが生き物や植物の生育に大切なことで、この活動で玉川上水がきれいになり、ホタルが舞う姿を見られる夏が待ち遠しい」などの感想をいただきました。



“地道な清掃活動が自然保護では大切なこと”と活動を通して実感しました。

第18回市民おもしろ大学開催しました!

2月21日(土)こぶし会館にて、第18回市民おもしろ大学を開催しました。

今回は「食の安全」「地産地消」をテーマに、立川市農研会顧問であり、市民体験型農園の「スマイル農園」を運営してる豊泉裕さんを講師にお招きし、お話を伺いました。

「スマイル農園」では、参加者自身が自分で栽培し収穫した野菜を食べることで、野菜本来の味を知り季節を感じることを学べるそうです。今年度は延べ約2100の方が参加しています。体験後は、野菜が苦手なお子さんが野菜好きになったり、家で遊ぶことが多かったお子さんが外で元気に遊ぶようになったという話もあるそうです。

地元野菜の試食

「話よりも実際に食べてもらう方が分かりやすい」ということで、農園で収穫した大根・人参などをご用意いただき、参加者の皆さんに試食していただきました。



食の安全、地産地消

食の安全で大切なことは「流通距離・時間」と「生産者の顔が見えること」。生産してからの流通距離が長く時間がかかると、野菜の鮮度が落ちてしまうそうです。

また立川には、野菜の直売所が大小併せて70ヶ所以上あり、その数は多摩地区においてもかなり多いとのこと。そしてそこには、地元の新鮮な野菜を食べて欲しいという生産者の願いがあると話ししてくださいました。

参加者の皆さんからは「スマイル農園に参加をしてみたい」「これからも活動があれば紹介して欲しい」などのご意見がありました。



地元の新鮮な野菜の試食もあり、皆さん大満足でした。

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

平成21年度 市民活動センターたちかわ助成事業について

平成21年度(前期)の助成事業を下記のように予定しております。

○申請書の受付期間(要予約)

期 間：平成21年4月1日(水)～4月10日(金)
日曜・祝日を除いた8:30～19:00
(最終日は18:00まで)

○申請方法の詳細

3月9日(月)以降に本センターへお問合せ下さい。ホームページでもご覧いただけます。また、申請書類は、同日からホームページでダウンロードできます。

○助成対象

原則として市内に拠点を置く5人以上のNPO法人、ボランティアグループ、市民活動団体で、事業の対象者が主に立川市民であること。また、本センター登録団体であることなど。

○助成金額

平成22年3月末までに実施する市民交流事業などの経費上限10万円や立ち上げ資金上限5万円です。

○個別相談について(要予約)

「申請を検討している事業は助成の対象になるのか?」「申請書の書き方が分からない」など、助成事業や申請方法について、下記期間で個別相談を行っております。申請をきっかけに、団体の組織運営のレベルアップにつながることもありますのでお気軽にご相談ください。

期 間：3月9日(月)～3月27日(金)

日曜・祝日を除いた9:00～18:00
(土曜日は16:00まで)。

○その他

申請や個別相談につきましては、担当者不在の場合もあります。事前に本センター(担当：小林・田中)へご連絡の上、ご希望の日時をお約束ください。



昨年7月に行なわれた「助成団体報告会」の様子

地域懇談会を開催しています

高松町地域懇談会

高松町では、昨年10月から地域懇談会を開催しています。参加メンバーは、自治会長、商店街の方、民生児童委員、地域で活動している市民団体、障がいのある方など様々な方が参加しています。

今まで2回の懇談会では、「昔ながらの付き合いがある街」「商店街があるので便利」「独り暮らしの高齢者が多い」「子どもが安全に遊べる場所が多い」などの意見が挙がりました。

今後は、参加者から出た意見を元に、具体的な取組みに進んで行きたいと思っております。

今回は、下記の日時、場所で開催します。高松町にお住まいの方、活動している団体の皆様、是非、ご参加下さい。

<第3回高松町地域懇談会>

日 時：3月28日(土) 10:00～12:00

場 所：高松学習館

その他：事前申込みは不要ですので、直接現地にお越し下さい。

幸町地域懇談会

地域にお住まいの方々が参加し、暮らしやすい街にするにはどうしたらいいのかを話し合い、取り組んでいます。

今回は昨年12月19日に開催しました。そこでは、「幸町の情報を知る機会が少ないので、情報がほしい」「人が集うきっかけとして、夜回りをしてはどうか」

というようなご意見が挙がりました。また、「自治会で夜回りを最近やりはじめた」「庭園を作ったら、そこが住民交流の場になった」

など暮らしている地域への想いや情報を交換する場になりました。

今回は、「夜回り活動」について話し合いができればと考えております。

<第3回幸町地域懇談会>

日 時：3月6日(金) 19:00～21:00

場 所：幸学習館

その他：事前申込みは不要ですので直接現地にお越し下さい。

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、
直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。次号に掲載ご希望の方は3月16日までにご連絡ください。

★ボランティア・市民活動団体イベントカレンダー★

開催日	イベント名	場 所	問合せ先
3月 15 日 (日)	「お酒での悩みありませんか？」立川断酒新生会 第9回合同勉強会	柴崎学習館	P. 4
21 日 (土)	パリ国立音楽院で研鑽の創作曲 〈おかもとえいじ+アール・トラディ〉	幸学習館	P. 5
28 日 (土)	みんなでつくる楽しい英語劇！！ 「ストーンスープ」	柴崎学習館	P. 5

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■「お酒での悩みありませんか？」立川断酒新生会 第9回合同勉強会

私達の周りにはアルコール問題で悩んでいる方々が沢山います。アルコール依存症は低人格・意志薄弱といった偏見もまた社会に蔓延しています。苦勞の末に依存症を克服された方、回復の道を歩き始めた方の体験談を聴き、ベテランの先生方もお招きしてお話を伺います。これを機に正しい知識を学びましょう。

今もアルコールに溺れて苦しんでいる本人、巻き込まれて泣いている家族があります。私達は一人でも多くの立ち直りと、共に励まし支え合って明るい笑いの日々を送れるよう、断酒の飲びを酒害に悩む人達に伝えることを、立川断酒会の活動の一つとしています。

どなたでも結構です。お誘い合わせてご参加くださいますようご案内申し上げます。

日 時：3月15日(日) 13:00～16:30

場 所：柴崎学習館(旧中央公民館)3F学習室(立川市柴崎町1-1-43)

費 用：無料

内 容：①体験発表(断酒会会員・家族)

②講演

「家族の対応について」堤一恵先生(横浜・大石クリニック)

「負の連鎖とは」柴田永子先生(立川・三船クリニック)

※講演後、質疑応答有り

問合せ：立川断酒新生会事務局

☎090-4664-8890(松本さん)

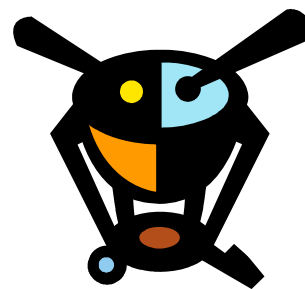


●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■パリ国立音楽院で研鑽の創作曲くおかもとえいじ+アール・トラディ>

奇才作曲家が、打楽器でクラシックの神髄に迫る！パーカッション、マリンバ、ビブラフォン、グロッケン、タムタム、ティンパニ、ドラム…多様な楽器を駆使。

日 時：3月21日(土) 15:00～16:00
場 所：幸学習館2F講堂(立川市幸町2-1-3)
定 員：130名(申込み順)
申込み・問合せ：幸学習館
☎042-534-3076



■みんなでつくる楽しい英語劇！！「ストーンスープ」のお知らせ

たちかわ多文化共生センター(TMC)では、「世界に飛び出せ！立川っ子」Part6として、劇団CALLによる参加型英語劇(日本語+英語)「ストーンスープ」を開催します。

あらすじ：仲間とはぐれてお腹をすかせた兵士がある村にやってきます。食べ物をもらおうとしてもだれも分けてくれません。困りはてた兵士はストーンスープを作ろうと言い出します。貧しいこの村でどうやってスープを作ろうというのでしょうか？そして兵士たちはまた戦場へと戻っていくのでしょうか？

日 時：3月28日(土) 14:00～16:00(13:30開場)
場 所：柴崎学習館(旧中央公民館)講堂(立川市柴崎町1-1-43)
費 用：無料
問合せ：☎/Fax042-527-0310
E-mail: tmc@poppy.ocn.ne.jp



● ● ● ひと・モノ・募集 ● ● ●

■愛犬パトロール・グループの会 新会員募集

愛犬家のみなさまへ。朝夕または日中、愛犬と一緒に散歩しながら地域の方々に“ひと声”かけることが犯罪の抑止力として有効だと言われています。幼児・学童の安心・安全のために、私達に出来ることをしませんか？

愛犬パトロールは地域住民の安全と犯罪抑止に貢献し、健康で明るい社会の維持、向上にもつながります。立川地区にお住まいの方なら、どなたでも参加していただくことができます。また防犯等にご興味のある方のご参加もお待ちしておりますので、よろしくお願ひします。

日 時：愛犬家の都合の良い時間
場 所：日常の散歩コース・居住地周辺など
年会費：1,000円(会員)
賛助会費：一口1,000円から(会の活動に賛同してくださる方)
申込み・問合せ：愛犬パトロール・グループの会事務局
☎/Fax042-537-1614(藤田さん)



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■立川市砂川公園環境美化グループの会・ボランティア募集

砂川公園を愛するみなさまへ。砂川公園をきれいで快適な憩いの場として、また安心して楽しく遊べる安全な環境を保つために、私達と一緒に清掃しませんか!!

日 時：毎月第2日曜日 10:00～12:00(雨天時は第3日曜日に変更)
場 所：砂川公園(ブルーベリー公園・桑の実公園)
対 象：幼児、小・中・高校生、及び一般市民(年配者含む)
内 容：砂川公園内の清掃活動等
(作業道具はこちらで用意いたします)
毎月の定例会へのご参加もお願いします。
申込み・問合せ：立川市砂川公園環境美化グループの会事務局
☎/Fax042-537-1614(藤田さん)



「第2回春うらら桜ウォーキングボランティア」募集！！

春の訪れを告げる“桜”をコンセプトに、立川観光協会と国立市観光まちづくり協会が協働で市内を代表する桜のスポットである「立川の根川の桜」と「国立の桜」をコース設定し、地域観光・商業振興を兼ねたウォーキングイベントを実施します。

このイベントをきっかけに、より多くの人々が毎年桜の時期に立川市内・国立市内をワクワクしながら訪れるよう、春の観光PRと2016年東京オリンピック招致に向けた気運を高めるためのムーブメントイベントとして取組みます。

この春、何か始めようと思っている方！地域イベントで地域参加してみませんか？
お申込みは下記連絡先へ、お電話またはFAXでご連絡ください。
このイベントがきっかけになれば・・・ご参加お待ちしております。

日 時：3月29日(日) 9:00～15:30(ボランティア活動時間)
コース：国営昭和記念公園花みどり文化センター→立川市内商店街→諏訪神社→残堀川→根川緑道→貝殻坂→さくら通り→大学通り(ゴール15:00まで 約8.5km 2時間)
内 容：①コースの案内②受付業務③会場準備など
定 員：10名
(3月18日(水)ウォーキングボランティア活動説明会に参加できる方)
申込み・問合せ：立川観光協会・立川商工会議所内
☎042-527-2700/Fax042-527-5913
(芝田さん・二之宮さん)

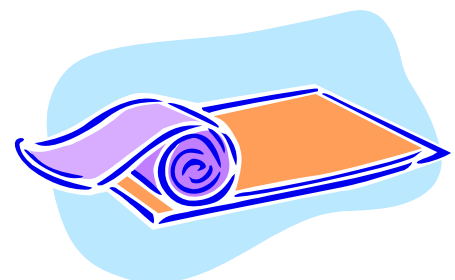


※なお、いただいた個人情報は上記の目的以外の使用はいたしません。

■キューティーコア会員募集

ストレッチ、有酸素運動、筋トレを中心にコアを鍛えていきます。メタボが気になる方や、痩せたいけれど一人では続かないというあなた、皆で一緒に体を引き締め、しなやかなボディを目指して頑張りませんか。

日 時：毎週金曜日 10:00～11:30
場 所：砂川学習館(立川市砂川町1-52-7)
参加費：入会金500円/月会費2,000円(4回)
持ち物：動きやすい服装・運動靴・飲料水
申込み・問合せ：☎042-519-3273(竹原さん)



●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

平成21年度ボランティア保険について

平成21年度ボランティア保険・行事保険のパンフレット・加入申込用紙の配布と加入受付を、市民活動センター及び伊勢丹立川店6階あいあいステーションの窓口にて行っています。

○ボランティア保険について

* 補償期間

- ・3月中に加入した場合、平成21年4月1日から平成22年3月31日まで。
- ・補償期間の途中で加入した場合、加入手続き完了日の翌日から平成22年3月31日まで。

* 変更点

平成21年度については全プラン、保険料(掛金)・補償内容・金額に変更はありません。

* 加入に際してのお願い

みなさんの活動内容がこの保険の対象となるかを、窓口もしくはお電話でお問合せ下さい。

また、団体に加入手続きをされる場合、保険の内容をメンバーとご確認下さい。

* 保険金お支払いの対象となる事故例

- ・ボランティア活動中にヤケドした。
- ・ボランティア活動からの帰宅途中に階段から落ちケガをした。
- ・ボランティア活動中において、引率中の子どもが路上から飛び出しケガをしたため賠償責任を負った。
- ・ボランティア活動先で財物に損害を与えてしまった。

○行事保険について

平成21年度日帰り行事保険料(同内容にする場合)
→Aプランa行事 30円(賠償なし)
追加補償(賠償責任保険) 5円 合計35円/名

※1日行事について、最低人数1日あたり20名

- ・宿泊行事、日帰り行事ともすべて、参加者全員(主催者・スタッフ含む)の住所・氏名・電話番号の入った名簿が必須となります。
- 詳しくは、当センターへお問合せください。

地域福祉コーディネーター活動報告

「ご近所福祉」の研修報告

去る2月1日、岡崎市で開催された「支え合いマップ&ご近所福祉研究集会」という企画に参加して参りました。全国の先進的な活動をしている事例が多く聞かれ、大変参考にもなり、感動もしました。来年度の活動計画の骨子が見えた気がします。特に印象に残っている点は、

①地域福祉推進には「課題発見」と「課題解決」の力が必要である。例えば組織を作るだけならすぐにでもできるが、実働できるかは別の問題。目の前に困りごと(課題)があっても気づかないこともある。課題は察知する人の能力に拠ることも多い。

②本当に豊かな地域を作っていくためには、町会単位でもまだ大きい場合がある。10世帯くらいの範囲で支え合いができるようになると、ニーズの見落としが少なくなる。(例えば、いつの間にか介護している人が孤立して最悪の事態を招くようなことが防げる)

③お互いに困りごとや孤立感を察知しあって、対応し合える地域にしていくことは可能である。

④世話焼きさんが活躍できるような体制を作ることで、住民同士のサービスが充実してくる。の4点です。

同時に「豊かな生活」とはたまに出かける都会での消費生活だけではなく、身近な地域で学び、ご近所と交流し、活動に参画できることである、と聞いてたくさんの方々とこの理想を話し合いたいと思いました。

大団地での「ご近所づくり」報告

年度末に若葉町団地自治会さんのヒアリングをさせて頂きました。その中で防災についてさらに踏み込んだ活動をご一緒したいと思い、集会室をお借りして防災講座を2回に分けて開催しました。2回の講座で35名のご参加がありました。

「もし発災したら自分の家に安否確認に来てくれる人は何人くらいか」「同じ階段で知らない人はどのくらいいるか」など伺いながら懇談もしました。大所帯の団地ですが、減災の取り組みを通じて、階段ごとの関係を潤滑にしたり、声をかけあうきっかけが作れたらと考えています。



地域福祉コーディネーターは、地域に拠点を置き、まちの課題を住民と共に考えます。

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●